

# 若楠安全だより

地域、家庭、学校環境の安全、安心を考える安全チームからのお便りです。2学期も残り1ヶ月となりましたが、子ども達は寒さに負けず元気に学校生活を送っている事と思います。

そんな子ども達が日々安全に過ごせるように、子ども達や学校、地域の方々とのつながりを大切に、私達保護者が協力し合い見守っていきましょう。

## \*活動レポート\*子ども安全教室開催(2023/11/2、若楠小体育館)



今年も安全チーム主催の子ども安全教室(護身術の実演)を4~6年生を対象に開催しました。講師は佐賀県空手道連盟専務理事、江北空手クラブ代表の合原正典さん(全日本空手道連盟公認 七段)。

身を守るためには、まず危険な場所に近づかないこと、危険が迫った時には大きな声を出して周りの人に助けを求めることを学びました。実技では、掴まれた手や羽交い絞めを振りほどき逃げる隙を作る術などを教わりました。また、姿勢を整えることによって大きな力が発揮できるという実演があり、思わず感嘆の声が漏れていました。

子ども達は真剣に話を聞き、大きな声を出して技を練習していました。

## \*子どもたちのアンケートより\*

- ・今まで、空手は戦うものだと思っていたけれど、護身術だということが分かりました。もし、これからあやしい人に掴まれたら、今日教えてもらった技をして大きな声で助けを呼びたいです。
- ・今日は合原先生の話聞いて力のあまりない自分たちでもやり方を工夫すれば身を守れる事を知れました。今日はありがとうございました。
- ・自分より大きい人にも使えるんだと知りました。もしピンチの時でもこれを使えば、自分を助けてくれる人が気付いてくれると思いました。
- ・空手が護身術というのを初めて知った。人の体は不思議だと思った。
- ・安全教室で空手は、対決しあうものだと思っていたけれど、自分の身を守るためにも使えるんだなと分かりました。これからは、いつも大声が出せるように練習をしたいです。
- ・護身術は、いろんな型(やり方)があって、ほくみみたいな力が弱い人でも関係なく守れるからすごいなと思いました。合原先生、ありがとうございました。
- ・あきらかに体の大きさがちがう人でも、簡単に手はずせたり出来たことがびっくりしました。前の護身術の時も思ったけど、とても不思議だなと思いました。しっかりまっすぐ立つだけで、押されても倒れなくて、自分でやって、なんてだろうと思いました。実際に護身術を使うのは少なくともしっかり覚えておきます。



- ・同じ姿勢に見えても、一瞬間姿勢に変化をつけるだけで姿勢が強くなって驚いた。
- ・自分は体が小さいけど、やってみたら意外と出来ていてこれから襲われた時は、やろうと思いました。
- ・ちょっとしたことをしただけで知らない人から逃げれるようになる方法があると初めて知りました、楽しかったので今度は別の空手のことを知りたいです。

…この他にも沢山の回答をいただきました。本当にありがとうございました。

「実際に危険な目に遭ったことは？」という問いかけに何人もの手が挙がっており、もしもの場合に備えておく重要性を再認識しました。この機会にご家庭でも危険を避けるために気を付けることや、危険な目に遭った場合の対処法について話し合ってみてはいかがでしょうか。

日暮れが早い時期になりましたが、防犯意識を持って安全にお過ごしください

